

請願第12号	受理年月日	平成26年6月12日
付託委員会	教育水道委員会	
紹介議員	福島 司、長野 敏彦	
請願者	小倉北区東篠崎三丁目4-1 北九州市母と女性教職員の会 代表 佐々 瑞絵 (署名485人)	
件名	教育条件の充実・改善について	
要旨		
<p>これからの教育は、より一層一人一人を大切にし、それぞれの個性を伸ばす教育が必要とされる。現在の1学級40人の定数では、きめ細かい教育にはとても無理があり、また、特別支援を要する子供たちに十分な教育を行うことができない。私たちの目指す30人以下学級が今後も実施・継続されることを願ってやまない。</p> <p>これからも食育基本法をもとにし、小・中学校の現場からの声に耳を傾け、子供たちの健康や安全に配慮された食教育を行ってほしい。</p> <p>については、子供たちが平和で豊かで安全な生活を送ることができるよう、下記の項目について充実・改善していただきたい。</p>		
記		
1 小・中学校全学年の定数を1学級30人以下とすること。		
2 特別支援学級の1学級の定数を下げる。また、児童生徒のニーズに合わせて、特別支援学級の設置に対応すること。		
3 特別支援を必要とする子供のニーズに応えるため、専任のコーディネーターを配置すること。		
4 携帯電話やインターネットなどの危険性や適正な使用方法について、児童・保護者への啓発と情報発信を行うこと。		
5 全ての児童生徒に安全な給食を提供することを実現させ、除去食などのアレルギー対応を確実にを行うため、栄養教諭を全校に配置すること。		

(続 く)

6 エピペンなどの除去食対応の子供に対する十分な職員研修を行うこと。